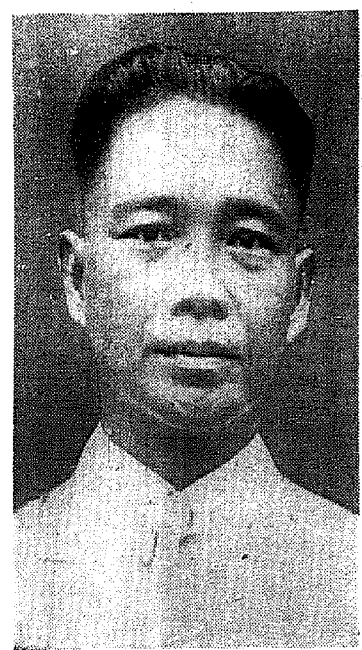
京城日報
八月一日（日）夕刊
寄贈 12.8.4

國民政府最高會議
汪を黨政の最高地位へ
軍機處理は蔣に一任

【南京三十一日同盟】國民政府最高首腦部會議は三十一日午後四時より軍事委員會會議室において國民政府主席林森司會の下に開會
蔣介石、汪精衛、軍政部長何應欽、監察院長石有壬、立法院長孫科、海軍部長陳紹寬、鐵道部長張公權、張群その他出席
劈頭汪精衛起つて「今や國家民族危急存亡の秋なり、あくまで既定方針に從つて邁進すべく、如何なる困難も如何なる抵抗をも排して進み一致して國難に赴くあるのみ」と述べ次いで二十九日聲明せる蔣介石の時局對策に關する聲明書に對し滿腔の支持を表明すれば各員これに賛意を表明次の三項目の決議を採擇した

（一）黨、軍、政の三機關に對し全國的戰時體制を實施す

（二）軍事、內治、外交その他國家の大事と軍機に關する臨機應變の措置を蔣介石に一任す

（三）汪精衛は中央政治委員會主席として常時黨政の最高領袖たる地位に任ず

【南京卅一日同盟】卅一日の國民政府最高首腦部會議において軍務は蔣介石に一任し政務は汪精衛を最高の責任者とするに決定した、右は未だ正式に發令せざるも戰時體制の下においては蔣介石が軍務に專念するために實質的には行政院長の職務を汪精衛に委任したものとして注目され或は近く汪精衛が正式に行政院長に就任するのではないかと見られる（寫眞上は蔣、下は汪）

最大の犧牲を覺悟
（汪精衛聲明）

【南京三十一日同盟】汪精衛は三十一日夜時局につき大要左の聲明を發表した

（一）日本は九、一八以來中國に對する侵略を止めない、中國は日本に比し六十年乃至七十年遲れてゐるので、日本軍の進擊に抗爭出來ず、逐次退却の已むなきに至つた（二）既に中國が日本の進擊に抗爭出來ぬ以上、何等かの方法によつて日本軍進擊の程度を少くすべく努力せねばならぬ、このために全國民は最大の犧牲を覺悟せねばならぬ

保定に軍事會議開かる

【南京卅一日同盟】二十九軍並に中央軍將領は三十一日朝保定に緊急軍事會議を開催、二十九軍から宋哲元、馮治安、秦德純、中央軍代表として陳誠、徐永昌、商震、孫連仲、劉峙、熊斌など出席した、陳誠は蔣介石の指令として軍事委員會決定の作戰方針を傳達し交戰計畫と各軍の兵力配備を決定した、なほ徐永昌は會議終了と同時に閻錫山、傅作儀に中央意嚮を傳達するため太原に向つた

保定以北に大部隊集結

【南京一日同盟】中央軍最前線部隊は三十日から既に參戰せること明白となつた、孫連仲麾下の三十一、三十二の各師は三十一日琢州、定興に集結し一部は琉璃河の第一線において二十九軍と協力し我が軍の空襲に應戰し保定以北には更に中央軍の大部隊を集結中にて逐次平漢線を中心に左右兩翼に展開、滹沱河南岸に陣地構築中

【天津一日同盟】天津より潰走せる二十九軍は全て天津南方馬廠方面に集結中、津浦線方面を潰滅

天津、ゆうべは平靜

【天津一日同盟】卅日夜は戰鬪的に銃砲聲が絕えなかつたが卅一日夜はそれも全く止み一日午前零時半頃になれば殆ど銃砲聲聞えず靜まり返つてゐる、夕刻から起つた大火災が細雨の中に

今岡囑託戰死

【天津一日同盟】情報によれば通州を第一線に馬廠を第二線に陣地構築の模樣で中央軍の援兵あり滄州に集結、河間方面の新手は德州に集結
特務機關細木中佐は保安隊の叛亂に際會して壯烈な最後を遂げたといはれてゐるが目下行方不明、特務機關囑託今岡通治氏（豫備騎兵准尉）は戰死し死體は收容された、なほ冀東政府顧問も戰死し

松尾幸助氏戰死
川岸部隊寫眞班として活躍中

京城永樂町二ノ六松尾幸助氏（三〇）は川岸部隊の寫眞班として從軍現地で活躍してゐたが、去る廿九日の南苑の激戰で重傷を負ひ手當の甲斐なく名譽の戰死を遂げた旨八月一日夫人淳子さん（二〇）へ通知があつた
松尾氏の本業はペンキ屋であつたが寫眞技術にも長じ腕をもち殊に小型カメラでは半島の權威であつた、家族は夫人淳子さんの外に京中三年生幸一郎さん（一三）の一男一女がある（寫眞は松尾幸助氏）

北支事變（四報まで）
京日發聲ニュース
今夕八時半、仁川神社境內で公開（無料）

萱島部隊進擊
通州を確保
生存確實わづか八十五名

【天津一日同盟】萱島部隊は三十一日通州に到着市內の保安隊敗殘兵を掃蕩してこれを確保した

【天津一日同盟至急報】情報に依れば通州居留民凡そ三百八十五名にしていづれも目下守備隊內に保護されてゐる

保安部隊全く潰滅

【天津一日同盟】反亂と共に我が通州部隊を攻擊した冀東第一・第二保安隊はその後我が討伐隊の攻擊を蒙つて多大の損害を喰つたが、殘存部隊は北平附近において我が軍のため武裝解除され同保安隊は事實上全く潰滅した

杉山陸相說明
けふ衆院豫算總會で

【東京電話】杉山陸相は本日の衆議院豫算總會において特に發言を求め通州事件に關する經過につき左の如く說明報告した
通州居留民六十名は守備隊中に安全に保護收容してゐるが元來通州には百十余名の在住者がゐるのであるが殘餘の者が如何なる狀態にあるか未だ判明しない、しかし通州にあつた細木中佐以下武官全部の戰死等により者へ でも相當損害を受けてゐるので はないかといふことが想像される、二十九日河邊部隊が通州に達したのであるが城外に多數の

第三・四保安總隊に功勞感謝狀を贈る

【天津一日同盟】冀東第三、第四兩保安總隊は日本軍特務機關に我が軍の後方連絡確保に努め、就中第四總隊は我が方の太沽攻擊に參加、その功勞大なるものがあるので司令官は一日午前十一時第四總隊に對して感謝狀を贈つた

戰死傷者

【天津一日同盟】二十九日通州に於ける戰死傷者左の如し

▲戰死
◇山田部隊
騎軍兵伍長　杉山勇
同　堀尾　孟治
同　立外　末男
同　越山　雲夫
騎軍兵上等兵　水木　宮七
同　須田　七郎
同　北澤　茂春

▲重傷
騎軍兵一等兵　岩原　寿四郎
同　鈴木　源助
騎軍兵一等兵　牧野　德一
同　山田　民郎
騎軍兵二等兵　佐藤　長郎
通州憲兵分遣隊長
　憲兵　松村　清
◇長谷川部隊
重傷　士官大尉　光谷　元
輕傷　步兵一等兵　大村　高良
◇萱島部隊
重傷　步兵一等兵　鎌田　一馬
輕傷　步兵二等兵　廣友　鐵男

敗殘兵がゐたため一時入城を見合はせてゐたが三十一日（三十一日）また飛行機は破壞され、また通信機關は破壞されたので容易に狀況を詳かにすることは甚だ困難であつたが狀況が判明す

本社の取次（八月一日午前）
皇軍慰問資金の部

金壹百圓　京城旭町一丁目官舍一〇號　林銀明君、美代子さん、文生君、貞雄君、房男君
金參拾圓　同南大門通五ノ一九　日華ビル　旭硝子株式會社出張員事務所
金九圓　同南山町二丁目　曽田牟頭事務所內朝鮮人衛生研究所生徒六名
金二圓十八錢　同貞洞町一　日本キリスト教會日曜學校一同
日計金　百四十二圓十八錢也
累計金　一萬一千六百五十七圓十二錢也

朝鮮防空器材費

金六拾八圓　京城敦義町一四五　明月館員一同
金五拾圓　同岡崎町九八　渡邊鐵工所職人一同
日計金　百十八圓也
累計金　八千八百八十四圓〇六錢也
總計金　二萬五百四十一圓十八錢也

かあいゝ獻金
けさ本社へ

京城貞洞町日本キリスト教會日曜學校の可愛い生徒さん達は教會に捧げるお金を北支で活躍する皇軍の慰問金にして下さいと牧師小崎山洋氏と一緒に一日朝本社を訪れ二圓十八錢を寄託した（寫眞は本社を訪れた生徒達）

敗殘兵廊坊襲擊
わが部隊十餘名死傷

【天津卅一日同盟】廊坊驛に於て二十九日午後敗殘兵約百名出現し我が部隊を襲擊、我方に十餘名の死傷者を出した

わが爆擊で火災を起した保定驛

上海戒嚴令

【上海卅一日同盟】北支時局重大化の折柄反戰デー、中國共產黨南昌暴動記念日の八月一日を明日に控へた上海共同租界、フランス租界の兩工部局は支那側警察局と共に三十一日夜以來上海市內外に亘り全面的戒嚴令を布き嚴重警戒を開始した

日曜氣配

◇株　北支の戰局益々擴大に成行くかと一般的警戒に反落歩調を辿つたがその後の事態の推移を好感し引戻したなり、月末玉整理にヂリ安の折柄三品市場の原料安の爲め暴落及び上海における日本棉糸の輸出禁止に新東株は一齊に崩落し軍事株は「日石」を筆頭に躍進した

大新	八〇、	五〇
東新	一四三、	八〇
鐘新	一六五、	五〇
日産	七七、	一〇

◇期米　期米は寄り前の四囘氣配の向込みと東京の軟風に買方の嫌氣投げとなり遂に二圓六十一錢の安値崩落を演じたが大阪は四圓百と引戻し月末安とはや三圓百台に崩れ込んだ相場であるが軟派の突込みと無謀に越月當限米の好需あり週末三十錢方の下落を唱へた

一日朝の天氣概況

本邦南東方洋上の高氣壓は內地及朝鮮に伸びて居り天津の北東方には弱い低氣壓があります、北支那並南滿洲は一帶に雨で宮古附近には二十耗乃至六十耗位の驟雨がありました、朝鮮は中部以南は晴れたり曇つたり北部は時々雨で、北部は霧又は霧雨です、鮮內の氣溫は各地共平年に比べて高く一二度高く南岸と西側とは二、三度の高目です。內地は大體晴れと曇が半々ですが四國及奥羽北海道の一部では小雨の所もあります、颱風は那覇の南方約三百粁の海上にあり未だ詳細は不明ですがヂリヂリと北の方へ進んで居る模樣で那覇では東の風が強風に達して居ります

天氣豫報（2日）

	今晚	明日
京城地方	曇つたり晴れたり	同じ
仁川地方	南の風晴れたり曇つたりで夜間の模樣がある	晴一時曇る日中は夜雨かも知れぬ

京城溫度（卅一日）最高三二度六、最低二三度九、今朝二四度〇、正午三〇度二

地方	風	天氣
京畿黃海	南東乃至南西の風	曇つたり晴れたり
全北全南	南東乃至南西の風	一般に晴れ所により一時雨
慶北慶南	東乃至南の風	一般に晴れ所により一時雨
平北平南	東乃至南の風	曇つたり晴れたりがある
咸南咸北	南乃至西の風	大體曇りにわか雨がある
咸北咸南	東乃至南の風	大體に晴れ時々雨がある

仁川の潮時（2日）

	午前	午後
滿潮	三・三六	三・五八
干潮	九・五九	一〇・〇八

白き手の人々 116

吉屋信子 作　一木 殍 繪

立ち上る者 (十)

鷹二は三郎の新たな理想論が、彼の若い胸には、快よい音樂のやうに響いて來るのを覺えた。

だが、彼の知識と年齢とは、此の二十の貧弱な少年の夢に同化するには、ある間隔があつた。

「貴方の仰有る事は、我々青年の一度は夢に描いて、實現してみたい理想には違ひありません。尊敬すべき立派な夢なのです。だがそれを此の實社會に一たび實現さ

準備時代を経なければなりません。まだお年齢は若いのです。何事もこれからです。それに、貴方の頭腦は、優にこれから、若き指導と教養とを吸收なさりれば、いくらでも飛躍するでせう。事業や理想はせめて四五年、後に廻して、それまでの準備と研究と、教養とに相當の年月をおかけになるのこそ、生涯の大事な基礎をお待ちになるの一番肝要な事だと御忠告するなのです」

と鷹二は言つてみた。だが、折角、はやるひを押へつけられて、四五年の準備時代など、まどろかしかつた。自分の理想説に、直ぐ共鳴して、明日からでも實現のプランを立て、敷地でも探し歩いて奥れる人が欲しかつたのだ——

鷹二は自分の言葉が三郎の氣に入らないのを知つてゐた。彼はいさぎよく、この我儘な世間知らずの青年の前を立ち去るより仕方がないと悪つた。

「僕は、貴方が、此の賢明な學生の求婚廣告に直ぐ御好意ある返事を下すつた事を感謝してゐます。その御縁で、この様な御忠告を、お氣に障つても、敢へてせざるを得ないのです——ですが、さうい ふ態度では、貴方の指導者となれないのなら、殘念ながら御辭退いたします。——僕は貴方に誠實な、善き家庭教師となら、なり得る自信があります。しかし若き貴方を煽てゝ夢のやうな事業に手を出させて失敗させる事の助力者にはなれません」

鷹二はから言つて、帽子を取り立ち去らうとする時、「待つて下さい」といふ女の聲がして、扉があいた。

せるといふ事については、澤山の犠牲と、また理想と實際の喰ひ違ひが生じると思はなければなりません。だが、それを避るには貴方はまだ若すぎます。失禮ながら、貴方はまだ何一つ御自分で打突つて働いた經驗をお持ちにならないのですから。勿論、その點は僕も同様ですが。僕はまだしも、基礎としての經濟學を學んでゐると言へるかも知れません。」

諄々と兄が弟に説き聞かせるやうに、鷹二が、静かに落着いた聲で説き出すと、三郎は前々といた[illegible]調で

「ちやあ、君は僕の理想は、單なるお坊ちやんのたはごとに過ぎないと言ふんだね、よし、そんな奴に僕は頼まない、歸つて貰ひ給へ、ツ」

それこそ、お坊ちやんの、癇癪を起して、三郎は、不機嫌になるのだつた。

「いゝえ、僕は貴方をお坊ちやん扱ひして笑つたり、又毛頭、輕蔑したりする氣はありません。むしろ、純眞な理想を持つ、若いブルジョアとして、尊敬と親みをさへ感じます。——だが、それだけに僕は貴方に御忠告したいのです、貴方が若し、さういふ理想的な資本家として立ちたいとお望みになればなるほど、其の御事業の輝やかしい成功を期する爲に、十分の

鷹二は、誠意を言葉に含めて言つた、彼は今、欲得なしに、此の青年の夢に同情して、かへつて痛々しくなつて忠告するのだつた。

三郎は、だが、不機嫌に押し默

京日特選棋譜 (12)

五段　小澤了正
先相先　四段　松浦秀治

陷落騷動　覆面道人

黑百三十九より百五十三迄

邪魔者である

本日は黑が最後の一戰であつて黑百三十九は、以下白百四十二と受けさせ、そして黑百四十三と、右上隅の黑地擴大である。その黑

後方擾亂

百四十一は、黑(い)と飛び込みに役立つ。にとつては邪魔物である

妙手に徒死なし

二問題の參考圖

今日のプロ

二日 (月)

第一放送

午前六時 (東) ラヂオ體操
同六時二五分 (東) 全國ニュース
同六時三〇分 (東) 運成佛蘭講座 (四)
同七時 今日の天氣見込
同七時一分 (東) 朝の修養　婆須
同七時二〇分 (東) ラヂオ體操 の詩歌金言 (一) 海軍大將 加藤寛治
同九時二〇分 (城) 氣象通報 (清津はローカル)
同九時四五分 (城) 料理獻立 (冷肉サラド・サンジエルマン)
同 (鰮のムニエール・清津)
同九時五五分 (東) 家庭メモ
同一〇時三〇分 (東) 婦人の時間 盛夏の育兒に就て 醫博 鐵村湊之助
正午 (東) 時報・外
午後零時五分 (東) 琵琶 白虎隊 小山田賞水
同零時三〇分 ニュース
同零時五〇分 (東) ラヂオ體操
同一時 (東) 野球 (都市對抗)
同四時 ニュース・氣象通報・釜山・淸津
同四時二〇分 東京大相撲實況 (第二放送・京城) 三日目
同六時 (小) 天然記念物めぐり (五) 大分縣教育會主事 山本 義光
一、大山椒魚棲息地 二、尾崎小蛮柑先祖木 三、風連の鍾乳洞
同六時三〇分 (大) 座談會 水の兒を語る 司會 岩崎 健一 大阪水上所民館兒童 大阪水上隣保館兒童 堺市港小學校兒童 堺市南旅籠小學校兒童
同六時四八分 (東) 昔のなぞなぞ テキスト六八ページ
同六時五〇分 (東) コドモの新聞
同六時五五分 (東) カレントトピックス
同七時 ニュース・外
同七時三〇分 (東) 新日本音樂 尺八 吉田 晴風 ピアノ 具谷 和昭 箏 吉田 恭子
一、煩惱流轉 二、しほろぎ 三、谷間の水車 四、山路 五、海
同八時三〇分 (靜東) 水十夜 (第一夜) (靜岡) 富士の雪解水＝大宮町淺間神社境內より＝ (東京) 中禪寺湖と華嚴の瀧 (錄音)
同八時四〇分 (東) マンドリン合奏 オルケストラ・

(ラ)(ヂ)(オ)

水十夜 第一夜

中禪寺湖と華嚴の瀧 8・30

關東の隨一の名勝と秀麗な水の山として世界にひゞいてゐる日光——その水上の中禪寺湖畔にかじかの清音を聽く、ひぐらしの音に暮れかかる湖畔の冷氣は、一入身に泌むなれば、なぎさの石の間からなくかじかの聲—その聲を洗ふ水の音はいよいよ清く湖口を出て大谷川の源、この湖の水の決する所日光七十二瀑の隨一である華嚴の瀧となる、直下の約百米、幅は約十米、瀧壺の深さ二十米、左右の兩側に數條の小瀑布がある。この瀑布の音は地をゆるがして落下する、その壯觀を新しいマイクロフォンを据ゑて錄音[illegible]、湖畔の[illegible]の壯快さ、壯嚴さ、しめ心頭目[illegible]める精神的な名[illegible]

第二放送

一、ヴイレレッチア 二、今日の喜び 三、メヌエツト 四、夏の組曲 (イ) 宵雨の町 (ロ) 風鈴屋 (ハ) 海に唄ふ (ニ) 花火 シンフオニカ・タケヰ 指揮 武井 守成
同九時 (東) 落語 ぶしやう床 柳家小さん 見る子ら
同九時三〇分 ニュース・外
同一〇時 (城) 地方へのニュース・レコード (京城は第二放送)
午前一一時一五分 復習時間 安藥蜜
午後零時五分 俗曲 崔壽成
同六時三〇分 童話劇 百合コドモ會
同七時 夏期ラヂオ大學 徐椿
同八時 時局講座 金性洙
同八時三〇分 レコード音樂
同八時四〇分 (東) マンドリン合奏
同九時 唱劇調 林小香

あすの聞きもの

三日 (火)

午後零時五分 (東) 大相撲 四日目
同一時 (東) 野球試合
同四時二〇分 東京大相撲
同六時 (廣) 天然記念物めぐり 廣島・山口
同七時三〇分 (山) 浪曲 (第一夜) 次郎長外傳 七五郎と石松
同八時五分 (廣) 島の俚謠 (鹿兒島) (新潟)
同八時三〇分 (京) 水十夜 (第二夜) 一、銀閣寺洗月泉＝銀閣寺境內より中繼 二、詩仙堂庭園の
同八時四〇分 (城) 局と國民の覺悟
同九時 講演 總長

九州郵船出張所

釜山出帆

內鮮運輸出帆

大和組回漕部

阿波共同汽船出帆 威海衛、芝罘、大連、天津行

代理店 野口商會

尼崎汽船出帆

沿岸郵船出帆

朝鮮郵船定期出帆

大阪商船出帆

高杉商店回漕部

仁川港出帆豫定

朝日組部

朝鮮海運社

嶋谷汽船出帆

京城支店

北鮮航路

西鮮航路

朝鮮船舶出帆

朝鮮郵船株式會社

昭和十二年八月一日

號外

發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社
電話本局（2）一一八一番
振替京城三〇〇番

戰火の洗禮を浴びた天津から

寫眞說明

(1 廿九日午後二時東站驛前便衣隊の巣窟を爆撃・その廢墟 (2) 東站驛爆撃後餘煙の遠望（左に高きは日本租界の中原公司 (3 日本租界より支那街便衣隊を砲撃中のわが軍 (4) わが義勇隊の整列 (5) 萬國橋におけるフランス兵の警戒（裏面にもあります）

告華北父老民衆書

日本軍隊保護良民到底

二十九軍是派糧派草的好軍官

這麼一比較人

大日本軍佈告第一號

爲佈告事

大日本軍司令官香月 茲特鄭重諭告中華各界民衆

昭和十二年七月　日

大日本軍司令官香月清司

告華北五省父老兄弟姊妹們

支那空軍北上
天津空襲を計畫中

【天津二日發同盟】情報によれば支那空軍は大擧北上準備を急いでゐることが確實に判明、また他の情報によれば支那空軍は天津空襲を計畫中とのことである

洞ケ峠のチヤハル
俄然抗日に急變

【天津二日同盟】豫ねて平地泉大同附近に集結し隙を窺つてゐた中央軍第十三軍湯恩伯の大部隊は一日夕刻より張家口に進入、これがため今日まで洞ケ峠をきめこんでゐた察哈爾省劉汝明の態度は俄然急變、抗日の色彩を濃化したといはれる

三千二百名の武裝解除

【天津二日同盟】駐屯軍司令部午後二時發表

一、鈴木部隊は一日午前八時北苑にある阮玄武の獨立第三十九旅(兵員三千二百)の武裝を解除せり同所における押收武器左の如し

小銃三千二百挺、輕機關銃二百卅挺、迫擊砲十一門、山砲四門

一、南苑戰鬪における敵の遺棄せる死體は二千を下らず、支那軍の負傷する所は五千、同戰鬪において我軍の鹵獲兵器左の如し

野砲四門、飛行機二機、その他兵器彈藥無數

會期延長論
衆院に擡頭す

【東京電話】政府は北支事變に關聯し臨時增稅案を今特別議會に提出する意向であるが右に對して衆議院の一部では會期も餘す所數日に過ぎないから、かゝる重要議案を提出する以上政府として當然會期延長を考慮すべきだとの論が擡頭するに至つたことは注目される

衆議院本會議(二日)

【東京電話】二日の衆議院本會議は午後一時十四分開會、直ちに日程に入り

一、橫濱正金銀行條令中改正法律案(政府提出)

を上程、太田大藏政務次官より提案理由について說明あり產業法案委員會に併託、次いで

一、貿易及び關係產業調整に關する法律案(政府提出貴族院送付)

一、貿易組合法案(同上)

一、工業組合法中改正法律案(同上)

一、百貨店法律案(同上)

の四案を一括上程、木暮商工政務次官より說明あり、この際杉山陸相出席を求め通州事變に關し演說をなし遺憾の意を表明する、次いで前記各案に對する質疑に入り

岡崎久次郎氏(民政) 商工省の貿易統制は輸出を獎勵せしめるのみであるが積極的な對策はないか

木暮政務次官 列國は何れも貿易統制を實施し自主的立場を持してゐる、これと共同して行くためには我國も或る程度の統制が必要だと思ふ

芦田均氏(政友) 具體的に如何なるもの輸入を制限せんとしてゐるか審議會の構成は如何

木暮政務次官 制限または禁止する品目は確定してゐない審議會はその性質上商工省內に置くべきものと思ふ

中田儀直氏(政友) 工業組合の統制強化と共に組合の家族的共同施設を助長する必要ありと思ふが如何

吉野商相 御說の通りである

紅露昭氏(政友) 中小商工業は急激に增加し共食ひの有樣を呈してゐる、當業者の數を制限しては如何、チエンストアーの進行に對する對策如何

木暮政務次官 本法案が成立しても中小業者がそう殖えるとは思へぬ、百貨店はまだ法律を設けて統制するだけの經過を示してゐない

北勝太郎氏(第一控室) 農林水產物の輸出制限は生產制限と共にやらねばならぬ、輸出組合に委せず產業組合聯合會の直接輸出を認める意思はないか

木暮政務次官 農林水產物の輸出については農林、商工兩大臣の許可により定めるといふことになつてゐる

加藤鐐造氏(社大) 工場法を全面的に改正して勞働者を保護する意思はないか

勝田內務政務次官 工場法改正その他適用範圍の問題については考慮してゐる

と答へ貿易關係法案及び工業組合法改正案は廿七名、百貨店法案は十一名の委員附託

一、船員法中改正法律案

を緊急上程し、委員長瀧澤邦造氏(民政)より委員會の經過並に結果につき報告ありたる後、附帶決議の主旨につき永井遞相並に久山司法參與官より政府の意向を述べ委員長報告通り可決確定

一、人造石油製造事業法案(政府提出)

一、帝國燃料工業株式會社法案(同上)

二案を緊急上程し委員長吉植庄亮氏(民政)より委員會の經過並に結果につき報告、全會一致原案通り可決確定、次いで日程に復歸し

一、農村負債整理特別措置及び損失補償法案(政府提出)

を緊急上程し委員長長谷川市正氏(政友)より委員會の經過報告あつて可決次いで日程に復り

一、酒造組合法案(政府提出貴族院送付)

を上程、太田大藏政務次官より提案理由の說明あり重要法案委員會に付託し午後四時十七分散會

畑田事務官
行方不明

【新京二日同盟】滿洲國外務局冀東辦事處にあつて活躍してゐた同局事務官畑田□雄及び同屬員□平太郎の兩氏は去る二十九日の通州事變以來行方不明になつたこと判明、外務局では安否調査のため一日午後十一時新京發列車で影山事務官を急行せしめた

通州署員殉職

【北平二日同盟】通州事變により通州警察署員で左の四氏が壯烈な殉職を遂げた模樣である

巡查部長 日野政宣(□□)

同 濱田末喜(□□)

巡査 石島戶三郞(□□)

洞 巡査 金斗煥(□□)

朝鮮咸鏡北道長城郡朱北面紫山

この號外は本紙に再錄致しません

寫眞說明 (1)支那人の避難 (2)廿九日午後二時ごろ便衣隊の□窟爆擊 (3)平津地方に撒布した布告その他 (4)東站驛前で支那兵に殺された軍馬